

社員の健康
企業の力

一社一健康だより



一社一健康宣言事業所の優れた健康経営の取り組みをレポート 2016.10

vol.8

社会福祉法人霊山会 植田保育園 (大分市)



従業員への声掛けをひと工夫 健康づくりも仕事も楽しくできる雰囲気づくり！

植田保育園は昭和42年10月に大分市に設立し、今年で49年目を迎えます。

現在、職員は27名で、園の目標である「思いやりのある明るく元気な子ども」のもと、家庭や地域社会との連携を密にしながら、児童福祉施設として園児114名を抱え、日々保育・教育活動を行っています。

今回は、平成26・27年度と**2年連続**で大分県の「健康経営事業所」に認定された、同園の優れた健康経営の取り組みをご紹介します。



2年連続で
県の認定を
獲得！



楽しく生き生きと働く職員と園児の皆さん



園内に掲げられた一社一健康宣言の宣言書と
健康経営事業所の認定証

園が費用を負担し、職場ぐるみのウォーキングプログラムに参加！

昨年度は県の健康みえる化促進事業に参加することで、花王株式会社が提供する職場ぐるみのウォーキングプログラムに無料で参加していましたが、今年度は園が費用を全額負担し、職場ぐるみで継続して取り組むこととなりました。



歩行速度や歩数から歩行年齢がわかる最新型歩数計を使用

目標は「歩いて健康 NO.1 決定戦」で優勝！

ウォーキングをはじめから、職員の皆さんは車の使用を控え、よく歩くようになったとのこと。また、ウォーキングの話題で盛り上がり、2月に開催された別大ウォークにも職場ぐるみで参加しました。

今年は、県が主催する事業所対抗ウォーキングイベント「歩いて健康 NO.1 決定戦」にも参加し、優勝(賞金6万円)目指してみんなで歩いています。



子宮頸がん検診と乳がん検診の費用を全額補助！

同園では健診の受診や2次検査の受診を勤務時間扱いとしており、また、女性が多い職場のため、子宮頸がん検診と乳がん検診の費用を全額補助しています。

楽しく参加できるよう声掛け方法を工夫 日常会話にも健康の話題を取り入れる！

職員の皆さんの健康意識は高く、毎年健診受診率100%で、2次検査の受診率も100%です。自ら勤んで受診してくれるので、受診の催促をすることもありません。



健康管理や健康づくりを担当する事務長の清水さんによると「仕事も健康づくりも職員が楽しみながらできることが一番大切」とのこと。健診受診や健康づくりへの参加を案内するときは、ただ単に情報を伝えるだけでなく、**どうやったら職員が楽しんでできるかを考え声掛け方法を工夫している**そうです。

また、日常会話においても、**健診や健康づくりの話題を取り入れる**ことで、楽しみながら健診を受けたり、ウォーキングに取り組んでいるとのこと。

このように職場で楽しく「健康」の話をすることが、皆さんのモチベーションアップにつながり**仕事にも良い影響**が出ているそうです。

今後も、職員の皆さんが健康で楽しく生き生きと働ける職場であり続けることを願っています。

強制せず、楽しく
みんなに参加してもらうことが
ポイントです!!



一社一健康宣言担当の清水事務長と藤原主任

